

ご使用の際は、巻末の「**使用上のご注意**」を必ずお読みください

取扱説明書番号  
M429-RGX D

**室内用**

# クォーツ 報時付時計 取扱説明書 (掛時計)

お買い上げいただきありがとうございます。  
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

製造  
発売元 **リズム株式会社**

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地12  
https://www.rhythm.co.jp

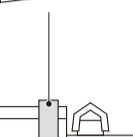
**電池は付属しておりません。単1形マンガン乾電池を1個で用意ください。**

## 各部の名称と役割

◎図は操作説明用ですので実際の商品と異なることがあります。

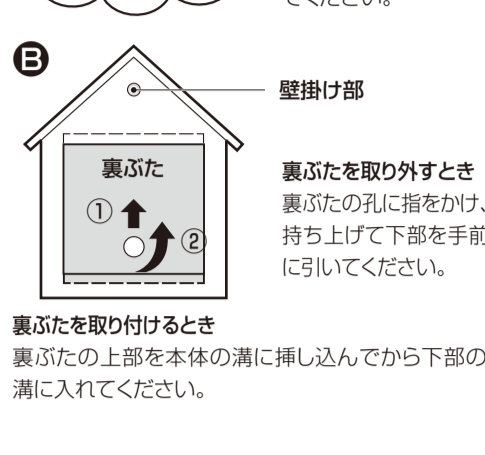


鳥が報時のときに飛び出ます。  
商品により、鳥の配置や数が異なります。  
(商品例)



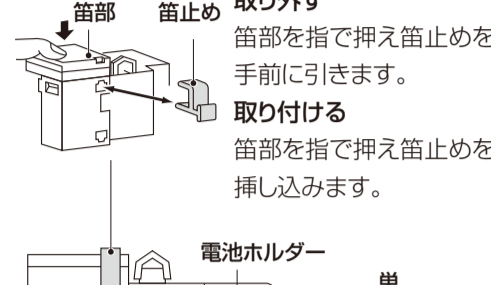
## 【裏ぶたの取り扱い】

商品により裏ぶたの取り扱いが異なります。

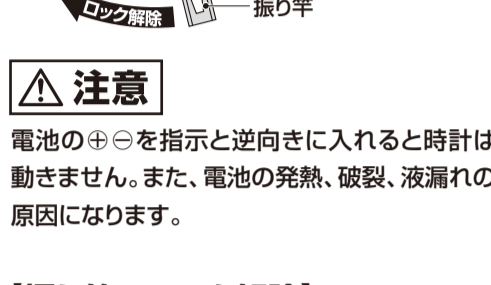


裏ぶたを取り外すとき  
裏ぶたの上部を本体の溝に押し込んでから下部の溝に入れてください。

## 【箇止めの取り扱い】



取り外す  
箇所を指で押え箇所を  
手前に引きます。  
取り付け  
箇所を指で押え箇所を  
押し込みます。



電池ホルダー  
単1形マンガン乾電池  
振り子  
ロック解除

## 【注意】

電池の⊕を指示と逆向きに入れると時計は動きません。また、電池の発熱、破裂、液漏れの原因になります。

## 【振り子のロック解除】

矢印の方向へ指で押してロックを解除します。  
※輸送する際は必ず箇所止めを取付け、振り子をロックしてください。  
※ロックまたはロックを解除するときには、少し力を入れて操作してください。

## 【時刻の合わせかた】

分針をゆっくり回して、時刻を合わせます。



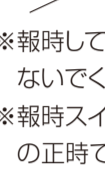
## 【注意】

時計には触れない  
禁止 時間違い、破損、故障の原因になります。

## 【報時スイッチの設定】

報時スイッチは時計本体の右側面にあります。

鳴らすとき



鳴らさないとき



※報時しているときは、報時スイッチをOFFにしないでください。  
※報時スイッチをOFFからONにした場合、最初の正時では時刻と報時数が合わないことがありますが、次の正時から正常に報時します。

## 時計を操作するときの注意

【注意】 時計を壁から取り外すときは、振り子と分銅を先に取り外す

振り子や分銅を付けたまま操作すると、家具や人に当たり、きずやけがの原因になります。

## 時計の使いかた

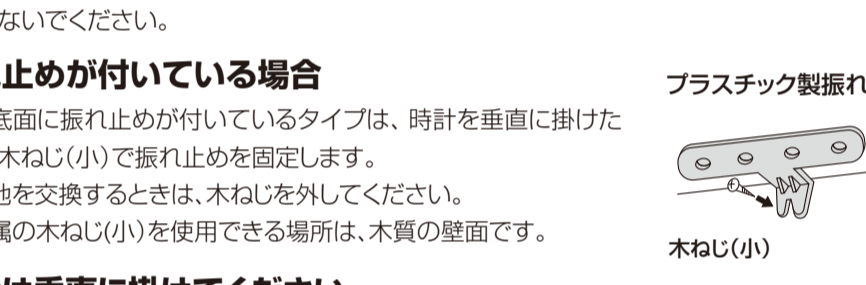
- 裏ぶたを取り外す
- 箇所止めを外す
- 振り子のロックを解除する
- 電池ホルダーの⊕表示に合わせて電池を入れる  
※⊕を逆に入れると時計は動きません。
- 裏ぶたを取り付ける
- 分針(長い針)を指でゆっくり回して時刻を合わせる  
※針を早く回すと、報時数が合わなくなることがありますので、必ずゆっくり回してください。  
※分針を45～0分までの15分間で時刻合わせをした場合、最初の正時では時刻と報時数が合わないことがありますが、次の正時から正常に報時します。
- 報時スイッチを設定する  
鳴らすときは報時スイッチをONにし、鳴らさないときはOFFにします。  
報時は毎正時と30分に鳴ります。  
※暗くなる時報時を止める機能は付いていません。  
※音量は調節できません。
- 時計を掛ける

【注意】 掛けかたが不適切な場合、時計が落下する危険があります。

- 掛けたときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け部に掛け具(木ねじ)がしっかり掛かっていることを確認してください。
- 垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れるおそれがあります。
- 市販の掛け具を使用するときは、壁掛け部にしっかり掛かるものを選んでください。
- ドアを開閉するときの振動が伝わらない所に設置してください。
- 掛け部以外に掛けないでください。

## 木の柱または木質の厚い壁面の場合

- 付属の木ねじを使用できる場所は、木の柱または木質の厚い壁面です。
- 木ねじは下図のとおり、壁面にしっかりねじ込んで固定してください。



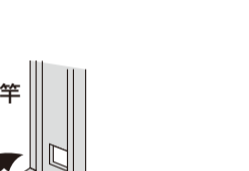
(壁掛け部は商品により異なります)

## その他の壁面の場合

- 石膏ボード、コンクリートなどの壁面に掛ける場合は、壁の材質・構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。その際、粘着式や吸盤式は時計が落下する危険がありますので、使用しないでください。

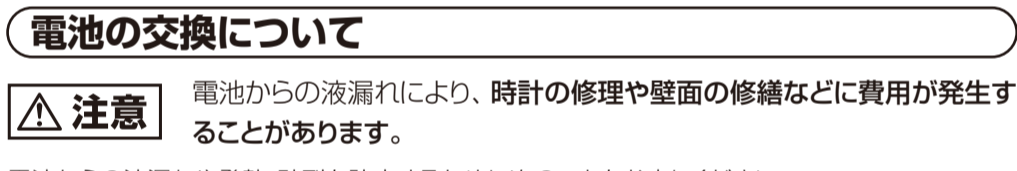
## ■振れ止めが付いている場合

箱の底面に振れ止めが付いているタイプは、時計を垂直に掛けたあと、木ねじ(小)で振れ止めを固定します。  
※電池を交換するときは、木ねじを外してください。  
※付属の木ねじ(小)を使用できる場所は、木質の壁面です。



## ■時計は垂直に掛けてください

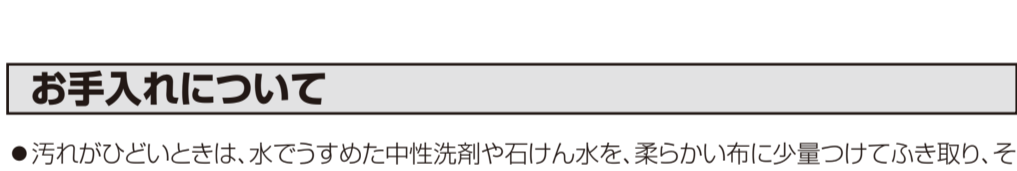
- ※垂直に掛けないと、振り子が止まったり、動きが不規則になります。
- ※扇風機やエアコンなどの風が当たると振り子が止まったり、分銅が揺れたりしますので注意してください。
- ※お子様の手の届くところに設置しないでください。



## ⑧ 振り子と分銅を取り付ける

時計を掛けてから、分銅と振り子を取り付けてください。

鎖を包んでいる袋を取り除き、鎖の先端に分銅を付けてください。  
※鎖の長さは、調節できません。

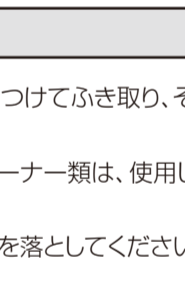


## 電池の交換について

【注意】 電池からの液漏れにより、時計の修理や壁面の修繕などに費用が発生することがあります。

- 電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために次のことをお守りください。
- 時計が停止したときは、すぐに新しい電池に交換するか、電池を取り出す。
- 時計が動いていても1年に1回定期的に交換する。
- 電池の⊕を逆に入れない。

※電池は、報時を逆しないとき長持ちしますが、液漏れが発生しやすくなりますので、定期的交換してください。  
※アルカリ乾電池を使用することができます。



## お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水で、柔らかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。
- 静電気により、時計や掛けた壁面が汚れることがありますので、定期的な汚れを落としてください。

## 電池・製品の廃棄

- お住まいの自治体の指定に従ってください。
- 製品を廃棄するときは、電池と本体を分別して、使用済みの電池はゼロハントープなどで絶縁してください。

## おもな製品仕様

|        |   |          |                                |
|--------|---|----------|--------------------------------|
| 時間精度   | 平均月差 ±20秒   | 報時機能     | 毎正時と30分に報時する<br>毎正時:数取り 30分:1回 |
| 使用温度範囲 | -10℃～35℃のとき   | 報時精度     | 毎正時に対して±30秒                    |
| 使用電池   | 単1形マンガン乾電池<br>JIS規格R20P 1.5V 1個<br>※単1形アルカリ乾電池を使用することができます。 | 報時音      | ふいご式                           |
| 電池寿命   | 約1年   | 報時ON/OFF | スライド式スイッチ                      |
| 防滴防塵機能 | なし  | 暗所鳴り止め   | なし                             |
|        |   | 音量調節     | なし                             |
|        |   | 振り子/分銅   | 装飾用                            |

※表記の電池寿命は、新たに「おもな製品仕様」の使用電池に交換した場合に適用となります。

※製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

付属品 振り子 1個、分銅 2個、木ねじ 1個、保証書 1枚  
※振れ止めが付いている商品には、固定用の木ねじ(小)が1個付属しています。

## 安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

図記号の説明 ◎は、禁止(してはいけないこと)を示しています。  
●は、指示する行為を必ず守ることを示しています。

## 【警告】 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

- 誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない  
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。
- 電池の液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る
  - 電池に傷をつけない。
  - 電池を分解しない。
  - 電池をショートさせない。
  - 電池を充電しない。
  - 電池を加熱しない。
  - 電池を火の中に入れない。
- 梱包用のポリ袋をかぶらない  
窒息する恐れがあります。
- 電池の液漏れが起きたときは、素手でさわらない  
●目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。  
●電池を外して漏れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または当社総合サポートにお問い合わせください。

## 【注意】 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容

- 電池の⊕を正しく入れる  
液漏れや発熱の原因となり、けがや故障の原因になります。
- 強い振動や衝撃を与えない  
故障や破損の原因になります。
- 浴室やサウナ、温室など、高温・高温になる所では使わない  
さびや故障の原因になります。
- ぬれた手でさわらない  
さびや故障の原因になります。
- 分解や改造をしない  
けがや故障の原因になります。
- 下記のような場所では使わない  
性能の低下や部材の変形、変色、劣化、故障の原因になります。
  - 直射日光が当たる所。
  - 暖房機器からの風が当たる所。
  - 温度が-10℃以下または+50℃以上の所。
  - 火気のそば。 ●ほこりが多く発生する所。
  - 強い磁気を生じさせる機器のそば。
  - 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
  - プール、温泉場などガスの発生する所。
  - 調理場など多くの油を使用する所。
  - ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

## 電池のご注意 (電池の正しい使いかた)

### 電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- プラス(+)、マイナス(-)を間違えない。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
- 時計が動いていても定期的な交換する。
- 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- 幼児の手の届かない所に置く。

## ■電池の種類について

- アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。
- 一般に充電式の電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。
- 一部の電池は、形状的に本製品には不向きなものが有ります。  
(例:Panasonic EVOLTA(エボルタ)乾電池) ※「EVOLTA」は、パナソニック株式会社の登録商標です。

## ■電池の寿命について

- 温度などの使用条件により、電池寿命が製品仕様より短くなる場合があります。
- 古い置き電池を使用した場合、保管状態や乾電池に示されている「使用推奨期限」により、電池寿命が短くなる場合があります。

## アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、当社総合サポートにお問い合わせください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

- 修理部品の保有について  
電子回路や歯車などの修理用性能部品は製造打ち切り後、7年間を基準に保有しています。ただし、ケースなどの外装部品の修理には、類似代替品の使用や現品交換で対応させていただきます。
- 修理可能期間について  
無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料での修理が可能です。ただし、修理内容や送料などにより修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

この製品のサービスおよび技術サポートは日本国内でのみ利用可能です。  
Service and technical support for this product are available only within Japan.

**お問い合わせ先** リズム総合サポート  
https://rhythm.jp/support/

商品照会の際は、製品裏面または底面に表示してある製品番号(型番)をご確認ください。  
例. 4MJ○○○

お客様相談室:0120-557-005 受付時間 9:00~17:00(土日、祝日および当社休日を除く)

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いかねますのでご了承ください。